

令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

スポーツ振興課

1 施設の概要等

施設名	府中市立総合体育館及び南の丘体育館		
所在地	府中市土生町416番地4、府中市土生町399番地9		
設置目的	スポーツの普及振興と市民の体力の向上を図る		
施設・設備	体育館		
指定管理者	R4.4.1	～	R9.3.31
	シンコースポーツ・パッセルテクノサービス共同企業体		

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R4	80,000 人	46,663 人	6,107 人	-33,337 人	58.3	%
R5	50,000 人	56,082 人	9,419 人	6,082 人	112.2	%	
R6						%	
R7						%	
R8						%	

増減理由
令和5年度より学びフェスタ見込み分(30,000人)を除いた人数に目標値を変更。
大会もコロナウイルス流行前の通常規模に戻り、新たな定期利用団体の獲得、自主事業教室参加人数の増加も相まって、目標値を達成することが出来た。

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	お客様の声BOXの設置	全来場者を対象・11件
	施設利用アンケート実施(団体・個人へ配布)	回収計 201名(※無記名アンケート)
	自主事業アンケート実施	教室体験会時 47件
	【主な意見】	【その対応状況】
	物販商品が豊富で嬉しい	夏期は東屋のアイスキャンディー、冬期は焼き芋を中心にパン、軽食を揃え幅広い年齢層の方にご利用頂いた。
	子供向けの大会を開催してほしい	小学3年生を対象としたミニバスケットボール大会を開催。(TTCアリーナ杯)令和6年度も継続して開催予定。

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考		
報告書	年度	○	年度報告書		
	月報	○	月次報告書		
	日報(必要随時)	○	修繕報告書、自主事業報告書		
管理運営会議		【特記事項等】			
12回	会場 府中市立総合体育館	・利用状況、運営状況について報告・提案、市役所からの追加要望等確認、意見交換を行った。			
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】			
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】 ・施設視察(随時)
○	○	○	○	○	
6月	7月	8月	9月	10月	
○	○	○	○	○	
11月	12月				
○	○				

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	26,994	-		R4	8,511	-
R5	29,675	2,681	R5	9,324	813		
R6			R6				
R7			R7				
R8			R8				

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R4決算額	R5決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	26,994	29,675	2,681	光熱費高騰に伴う指定管理料の増額
	料金収入	8,511	9,324	813	利用の増加による
	その他収入	2,017	0	-2,017	光熱費等補填分
	計(A)	37,522	38,999	1,477	
	支出				
	人件費	15,504	14,463	-1,041	社員-1人体制のため減
	光熱水費	7,030	10,340	3,310	水光熱費高騰による増
	設備等保守点検費	6,323	7,189	866	維持管理委託料見直しによる増
	清掃・警備費等	704	704	0	
	施設維持修繕費	151	210	59	テニスネット支柱購入等
	事務局費	1,777	746	-1,031	経費節減取り組みによる減
	その他支出	2,317	1,418	-899	諸経費の減
	計(B)	33,806	35,070	1,264	
収支①(A-B)	3,716	3,929	213		
自主事業					
収入(C)	3,128	3,351	223	教室参加者の増加	
支出(D)	1,476	1,938	462	物販商品(特にアイス、焼き芋)が好評だったため増	
収支②(C-D)	1,652	1,413	-239		
合計収支(①+②)	5,368	5,342	-26		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<p>新型コロナウイルス流行前の状態にほぼ戻った一年で、目標を上回るほどたくさんの方に施設を利用して頂くことが出来た。</p> <p>自主事業に関しては新たに開講した認知症・フレイル教室の集客が上手く行かず、9月末で閉講となったが体験会時点から反響が大きかったパルクール教室に関しては12月開講時から徐々に参加者が増加傾向にある。その他教室についても全体的に昨年度と比較しても多くの方に参加して頂けている状況となっている。</p> <p>運営状況に関しては未だ改善出来ていない部分もあり、早急に改善を進めるとともに、たくさんの方に施設を利用して頂けるような運営、環境づくりが出来るようスタッフ一丸で取り組んでいく。</p>	<p>・施設の維持管理について、迅速に修繕を行うなど適切に行われている。</p> <p>・自主事業においては、毎年新たな事業を計画するなど、利用者数増加への取り組みが行われている。</p> <p>・昨年度よりアンケートの回収数が増えており、利用者のニーズの把握に務める姿勢が確認できる。</p>

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用を第一に促せるような運営を行う(空き状況を少しでも減らす) ・パルクール教室を中心に更なる教室参加者の集客を積極的に行う ・保育所への指導事業を進める ・スポーツ合宿の誘致を継続して行う ・府中市外の方に引き続き当施設を通して府中市に興味を持ってもらえるような運営を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業実施の際の広報について、市からの発信も強化していく。 ・大規模修繕等の計画的な実施 ・今後も、利用者ニーズを把握しながら、全国の公共スポーツ施設の管理運営のノウハウを活かした取り組みに引き続き期待している。